

キャラクター名  
伊和礫 紫 (いわつぶて むらさき)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	モデル
オプション		年齢	26	性別	男
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	35 %
出自	有名人	経験	仲間の死	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	0	1			1	行動値	7
感覚	1	0	1			2	(非装備時)	7
精神	2	1	0			3	戦闘移動	12
社会	5	0	1			6	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話		
運転:			芸術:			知識:			情報: 裏社会		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: UGN幹部	
コネ: 情報屋	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
亜純血	P	N		
フィン・ブースロイド	P 尊敬	N 不快感		
昔の仲間	P 遺志	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14    残り財産P: 11

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	1	2	メジャー		自身	自動	下限7	
効果: c値-Lv(下限7)								
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	自動	80以上	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションの判定を-1、判定ダイスを[Lv]2個する								
さらなる力	1	5	メジャー	至近	単体	20	80以上	
効果: 行動済みの対象に使用することで未行動にする。このエフェクトの対象は変更できない								
要の陣形	3	3	メジャー	-	三体	自動	-	
効果: 対象を三態に変更								
導きの華	4	4	メジャー	視界	単体	自動		
効果: 対象が次に行う判定の達成値を[Lv]2する。購入判定には使用できない。								
妖精の手	2	4	メジャー	至近	単体	自動		
効果: 対象が判定のダイスを振った直後に使用する。対象の判定のダイス目一つを10にする。1回の判定に1回まで使用できる。シナリオlv回								
力場の形成	3	3	セットアップ	視界	単体	自動		
効果: そのラウ対象の行うラウンドの間あらゆる攻撃の攻撃力をlv×2する								
【亜純血】女王の降臨	1	5	セットアップ	至近	自身	自動	ピュア	
効果: [タイミング:メジャーアクション]かつ[自動成功]のソラリスエフェクトを使用できる。侵食率は合計する。1シナリオlv回								
麗しの容貌	★							
効果:								
地獄耳	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「あたしが美しいって?ふふん、当然でしょ」  
「あたしの言葉遣い?別にかまわないでしょ、これがあたしなんだもの」  
「やるからには徹底的に。妥協は許さなくてよ、さあついてらっしゃい!」

いつぞやは世界を賑わせた元トップモデル。18才~24才までモデル活動していた。  
現在は活動範囲を狭めている(UGNの仕事を優先している)が、時折オファーが来ては雑誌の表紙を飾っている。  
はじめは社会勉強と銘打っていたが、モデルとして活動していくうちにプロとしての意識が芽生え  
頭のてっぺんからつま先まで『美』にこだわるようになった。  
他人にも厳しく、自分にはもっと厳しい。言うことは割ときつい。  
モデル名ヴァイオレット

元々はUGNチルドレンで生まれたときからUGNの施設で育った生粋のUGNエージェント。  
16才の時に血のつながった家族のように、共に育った仲間の一人がジャーム化し、そのジャームによって  
施設は壊滅的な被害を受けた。その際施設にいた人間のほとんどが死亡し、わずかに残ったものたちもちりぢりとなった。  
紫自身も大怪我を負ったものの、九死に一生を得たが、失ったもの大きき、仲間のジャーム化、自分自身の無力さに絶望する。  
それ故自分が何をやってても意味がないのだと腐っていた時期もあったが、たまたまであったフィン・ブースロイドとの出会いによって少しずつ更正していくこと  
になる。  
この事件は施設にいた優秀なUGNチルドレンたちのチームの名前をとって『エグリゴリたちの崩壊』と呼ばれている。  
心ないものにはこのこととチクチク言われたりするが、それなりに報復はする。

戦闘について